



緑の風



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
 ～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～

お世話になりました ありがとう! さようなら!

ちょうど1か月ぶり!久しぶりの全校登校日は、先生方とお別れする日となりました。私は、4月に横堀小学校に来たとき、「なんていい学校なんだろう!」と、心が温かくなりました。自然に笑顔になれました。それは、職員室のアットホームな雰囲気が、すごく感じられたからでした。

今回、別な学校に異動する4人の先生方は、まさに、温かい学校の空気を創ってくれた中心の方々です。学校全体を、素敵な“チームたいようくん”にしてくれました。さみしいし、心細くなりますが、全校のみんなが感謝の気持ちでお送りしました。

5年生の担任	木村 英樹 先生	大仙市立四ツ屋小学校へ
4年生の担任	藤本 佐和子 先生	大仙市立角間川小学校へ
事務の先生	寺田 美保子 先生	大仙市立大曲西中学校へ
用務員のおじさん	藤原 啓一 さん	大仙市立中仙中学校へ

明るく素直な子どもたちと一緒に過ごすことができた、幸せな4年間でした。温かく支えてくださった保護者、地域の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちが、これから一步一步、自分の夢に近づけるように祈っています。

今まで大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

木村 英樹



横堀小学校に7年間、お世話になりました。子どもたち、家族の皆さん、地域全体が温かくて、居心地よく過ごさせていただきました。

子どもたちからも、元気をたくさんもらいました。この元気パワーを生かして、新任校でもがんばりたいと思います。

本当にありがとうございました。

藤本 佐和子

2年間お世話になりました。

元気いっぱいの子供たちからパワーをもらう毎日でした。また、温かい地域と愛情あふれる保護者の皆様からは、同じく子をもつ親として、たくさんのお話を学ばせていただきました。

感謝しかありません。ありがとうございました。

寺田 美保子



3月いっぱいこの学校を去ることになりました。この4年間、子どもたちの成長を見ながら様々なことをたくさん学び、元気が出るパワーをもらいました。

今、大変な時期ですが、頑張ってください。

長い間、本当にお世話になりました。

藤原 啓一



新型コロナへの対応について

全国一斉の臨時休業から1か月経っても、感染の拡大が続いています。市でも、これまでに、臨時校長会を3度開催し、対応について協議と確認を進めてきています。

本日、市教育委員会と学校名で文書をお届けいたします。本校に関する大切な部分については、重なる部分もありますが、学校報でもお知らせします。

1 衛生管理の徹底について

- ・本校では、校長・教頭・教務・養護教諭で対応を検討し、先生方と感染予防策を立案し、指導の徹底を図る準備を進めています。詳しくは、保健室等からお届けする資料をご覧の上、検温等へのご協力をお願いいたします。

2 今後の学校行事について（本校では・・・）

（1）新任式、始業式について 4月6日（月）

通常登校、給食あり 式の時間は30分程度にする。

（2）入学式 4月9日（木）

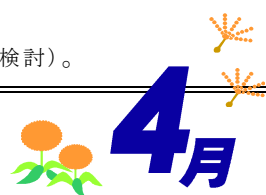
席を離すなどして、コロナ感染の3条件が重なりにくい状況を確認して実施。保護者、来賓、在校生も参加。できるだけ時間を縮小した内容で。

（3）PTA学習参観 4月24日（金）

授業参観は実施せず、総会、学年懇談、役員会のみ実施（詳細は後日）。

（4）運動会 4月29日（水）昭和の日

雨天の場合は室内で実施せず、延期する（時期は今後検討）。



3 習っていない勉強について

（1）2～6年生については、前学年の勉強を4月中旬までに終える。

（2）指導の状況（要した時数等）を市教委で調査し、必要に応じて長期休業等の削減を検討する。

4 職員や家族の旅行の管理について

（1）海外旅行や県外へ旅行する場合、家族等に海外からの帰国者がいる場合
※計画がある場合、早めに担任を通じてお知らせください。

5 その他

（1）学校報40号でお知らせしていた、4月23日（木）午前の「先生方の研究会」が中止。全校出校日に変更。
午後からの予定は、決定次第お知らせする。

（2）部活動・スポ少の再開は、4月6日とする。

拡大はまだまだ続いています。中国やヨーロッパだけのことでなくて、国内においても、東京だけが危機的状況ではないようです。ましてや、4月には入学や就職など、とてつもない数の大移動が一斉に始まります。私たちの秋田県にも、大仙市にもその影響はあると考えています。

子どもはもちろん、我々職員も、ご家族の皆さんも含めて、今の実情を正確に捉えて、適切な行動をしていきましょう。

状況は刻々と変化します。対応も変化します。柔軟な思考と判断が必要だと思えます。

不安なことやわからないことがありましたら、いつでも学校に声をお届けください。

まずは、子どもたちの“笑顔と健康を守るため”に、できることをやりましょう！

